

bauma 2010 ファイナルレポート

第 29 回 国際建設機械・建設資材製造機械・鉱業機械・建設車輛・建設機器専門見本市
2010 年 4 月 19 日～25 日
ドイツ・新ミュンヘン国際見本市会場

2010 年 4 月 25 日

bauma 2010 - 業界の好転を印象づける

Summary

- 世界 200 ヶ国・420,000 人超が来場
※ アイスランド火山活動により欧州全域の空港が閉鎖された期間を含む
⇒ 来場者の質に対する高評価
- 出展数・展示面積は、史上最高を記録
⇒ 世界 53 ヶ国から 3,256 社が出展
展示面積は 555,000 m²に



Facts & Data

会 期	4 月 19 日(月)～23 日(金) 9 時 30 分～18 時 30 分 4 月 24 日(土) 8 時 30 分～18 時 30 分 / 25 日(日) 9 時 30 分～16 時 30 分
会 場	ドイツ・新ミュンヘン国際見本市会場
主 催	ミュンヘン見本市会社 (Messe München GmbH)
後 援	VDMA - ドイツ機械工業連盟 建設機械・建設資材製造機械工業会 VDMA - ドイツ機械工業連盟 鉱業機械工業会 CECE - 欧州建設機械工業連合会
規 模	555,000 m ² (=全 19 ホール+屋外展示スペース)
出 展 社 数	53 ヶ国から 3,256 社
来 場 者 数	200 ヶ国から 420,170 人
主 な 出 展 品	建設機械・車輛・機器・工具、リフト、コンベヤー、コンクリート・モルタル処理・製造、型枠、足場、原料抽出・処理・鉱業機械、選鉱、建材用セメント・石灰・石膏製造、コンクリート・コンクリート製品・プレハブ構成材・石膏・石膏ボード製造機械・システム、アスファルト・予混合ドライモルタル・漆喰・スクリード・石灰砂岩・発電所残渣使用建材製造機械・プラント、駆動・流体技術、発電ユニット、付属品、予備・部品、サービス、検査、測定、プロセス制御技術 など
出展日本企業 (現法出展など含む)	(株)アイチコーポレーション、いすゞ自動車(株)、ウエダ産業(株)、川崎重工業(株)精密機械カンパニー、(株)クボタ、コベルコクレーン(株)、コベルコ建機(株)、コマツ、(株)コンセック、(株)タイガーマシン製作所、(株)竹内製作所、(株)タダノ、(株)筑水キャニコム、(株)鶴見製作所、東空販売(株)、(株)トプコン、トヨタ工機(株)、(社)日本建設機械化協会(JCMA)、日本ニューマチック工業(株)、日立建機(株)、日立工機(株)、日立住友重機械建機クレーン(株)、ブリヂストン(株)、古河ユニック(株)、古河ロックドリル(株)、(株)前田製作所、マックス(株)、三笠産業(株)、三菱重工業(株)、ヤンマー(株)、ユアサ商事(株) ほか

bauma 2010 は、会期初めにアイスランド火山噴火の影響を受けたが、世界の建設機械業界待望の、景気好転への兆しを示した。

『欧州でも、景気が徐々に回復しはじめ、業界の雰囲気も良く、自信がよみがえってきている。会期初めの来場数、特にアジア・アメリカからの顧客が少ないと出展社が感じていたのは事実だが、それも会期中盤以降は大幅に改善した。火山噴火の影響を強く受けた際のミュンヘン見本市会社の危機管理は、大変すばらしかった。』こう bauma 2010 を振り返るのは、欧州建設機械工業連合会 (CECE) 事務局長 R. ヴェーツェル氏だ。ドイツ機械工業連盟 (VDMA) 建設機械・建設資材製造機械工業会会頭 Dr. C. ケンマン氏も、会期初日のプレス発表で業界の期待を同じように発言している。



アイスランドで火山が噴火し、それにともなって欧州域内の飛行禁止が決定されたため、およそ 50 の出展社が bauma 2010 会期初日に間に合うことができず、また多くの来場者が大きな影響を受けた。しかし、世界 53 ヶ国から参加した 3,256 もの出展社、そして会場の雰囲気は、日を追うごとに良くなっていった。会期半ばにして、多くの出展社がすでに期待以上の契約を結ぶことができたと報告している。『古き良き時代が戻ってきた。会期中のセールスはわれわれの期待を超え、最終的には史上最高を記録した bauma 2007 に匹敵するほどの額となるだろう。これは、厳しかった 2009 年を乗り

越え、Zeppelin-Cat でもビジネスがふたたび前進していることを示す明確な兆候だ。』と、ZEPPELIN 社社長で Zeppelin Baumaschinen 社取締役会長の M. ハイデマン氏は評価している。日立住友重機械建機クレーン社執行役員 岡田道和氏も、『数多くの新規ビジネスコンタクトを得ることができた。なかには契約にまで結びつく案件もあった。』と総括している。

TNS Infratest 社実施の出展社アンケート調査でも、世界を代表する業界専門見本市 bauma 2010 が、全世界が経験した 2009 年の経済危機後の転換点となっていることを示している。出展社の半数近くは、経済状況の改善を期待している。

世界中の業界関係者が、スタート前から bauma 2010 に対し強い期待を示していたのは明かであった。それは、展示総面積 555,000 m² が完売、出展社の実に 60% がドイツ国外からの参加、出展社数、ドイツ国外からの出展数、そして展示総面積が bauma 史上最高を記録したことから分かる。なかでも、中国、インド、トルコからの出展数は前回開催に比べ劇的な伸びを示した。『bauma は建設機械業界にとっていわばメッカである。想定外の出来事をものともせず、世界中から業界関係者が多数来場しているのがその証拠だ。』とは、トルコ建設機械販売製造業協会 (IMDER) 理事長 C. ディヴリス氏の弁だ。

しかしながら、会期前の経済情勢と直前の予期せぬアイスランド火山噴火は、来場総数に大きな影響を与えた。bauma 2010 の来場数は 200 ヶ国以上から 420,000 人超で、これは前回開催比 17% 減に相当する。なお、ドイツ国内の来場割合は 65%、ドイツ国外は 35% であった。『関係各団体の協力のもと、弊社はさまざまな緊急措置を講じ、会期後半には多くの来場があったが、残念ながら、予定していた特にアジア、インド、アメリカの業界関係者全てが bauma を視察できたわけではない。一方、bauma 2010 が世界へ向け発信した好転の兆しは、すでに形となってあらわれている。例えば、本年 11 月の上海開催 bauma China 2010 は用意した全スペースが完売、ムンバイで新たにスタート



を切る bC India 2011 への関心も、もともと予定していたスペースを拡大するほどである。bauma 2010 出展社で、急成長市場中国・インドで国際的なビジネスの場を提供する bauma China、bC India にも参加予定の業界キープレイヤーは、今回ミュンヘンへ来ることができなかった顧客とそれぞれのメッセで会えるよう、働きかけることも可能だ。』と、ミュンヘン見本市会社代表取締役会長 兼 CEO K. ディットリヒが述べている。



bauma 2010 はイノベーションの豊富さを紹介し、改めて世界を代表する業界専門見本市としての役割を果たした。『これほどまでに多くのイノベーション、なかでもサステナブル、環境保護、そして人の安全に関する展示がなされたのは初めてだ。経済危機、そして火山噴火による影響があったが、bauma は間違いなくナンバーワンだ。』と、HAVER & BOECKER 社業務執行社員 Dr. R. フェストゲ氏は語っている。

会期初日・2 日目にパートナー国・インドに関する多くのセッションを予定していた bauma フォーラムは、中止あるいは参加者の変更を余儀なくされた。3 日目以降の 44 本におよぶ講演・イベントは予定どおり行われた。国別ケーススタディ(Country Special)は、bauma の後援団体でもあるドイツ機械工業連盟(VDMA)の協力のもと開催、好評を博した。

次回 bauma 2013(第 30 回開催)は 2013 年 4 月 15 日～21 日、ドイツ・ミュンヘンにて開催

詳細情報ならびに写真は、専用ホームページ www.bauma.de で

次回予告

- 建設機械関連見本市 -

CONSTECH 2011	2011 年 9 月 22 日(木)～24 日(土)	於: IMPACT 展示会議センター www.thailandconstech.com (英語)
ConBuild Vietnam 2011	2011 年 12 月 7 日(水)～10 日(土)	於: サイゴン展示会議センター www.conbuild-vietnam.com (英語)
ConBuild Indonesia 2012	2012 年 5 月 2 日(水)～5 日(土)	於: ジャカルタ国際展示場 www.conbuild-indonesia.com (英語)
CTT 2012	2012 年 5 月 29 日(火)～6 月 2 日(土)	於: Crocus Expo 国際展示センター www.ctt-moscow.com (英語)
bauma China 2012	2012 年 11 月 27 日(火)～30 日(金)	於: 上海新国際見本市会場 www.bauma-china.com (英語)
bauma 2013	2013 年 4 月 15 日(月)～21 日(日)	於: 新ミュンヘン国際見本市会場 www.bauma.de (英語 / ドイツ語)

資料請求、出展申込み、入場券購入、各種お問い合わせ先:

メッセ・ミュンヘン・インターナショナル 日本代表部

〒102-0075 東京都千代田区三番町 2-4 三番町 KSビル 5F 在日ドイツ商工会議所内

Tel.: 03-5276-3508 Fax: 03-5276-3509 e-mail: info@messe-muenchen.jp

URL: www.messe-muenchen.jp (日本語) www.messe-muenchen.com (英語 / ドイツ語)